

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局
【提出日】	2020年12月17日
【会社名】	ハイアス・アンド・カンパニー株式会社
【英訳名】	H y A S & C o . I n c .
【代表者の役職氏名】	代表取締役 福島 宏人
【本店の所在の場所】	東京都品川区上大崎二丁目24番 9 号
【電話番号】	03-5747-9800（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 経営企画部部長 西田 祐
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区上大崎二丁目24番 9 号
【電話番号】	03-5747-9800（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 経営企画部部長 西田 祐
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 特別損失の計上

当該事象の発生年月日

2020年12月15日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社は、過去の不適切な会計処理の事実関係について、第三者委員会を設置し、調査を行ってまいりました。第三者委員会による調査費用及び第三者委員会の調査を踏まえた追加監査に対する監査費用等が発生したことにより当第1四半期に訂正関連費用引当金繰入額として570百万円を特別損失に計上いたしました。さらに、当第1四半期時点での見積額以上の調査費用および監査費用が発生したこと、及び株式会社東京証券取引所への違約金が発生したことにより当第2四半期連結会計期間に訂正関連費用引当金繰入額として53百万円を特別損失に計上いたしました。

当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年4月期第2四半期の連結決算及び個別決算において、訂正関連費用引当金繰入額53百万円を特別損失として計上いたしました。

(2) 法人税等調整額の計上

当該事象の発生年月日

2020年12月15日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当期の業績を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額（損）を計上いたしました。

当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年4月期第2四半期の連結決算において、法人税等調整額（損）77百万円を計上いたしました。また、2021年4月期第2四半期の個別決算において、法人税等調整額（損）80百万円を計上いたしました。

以 上